



たいへんお世話になりました。

令和元年（2019年）が、もうすぐ終わりを告げます。4月から9ヶ月。多くの場面で非常にたくさんの方に本校教育活動にお世話になりました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。多くの方々にご協力いただき、子どもたちの成長を見守っていただける素晴らしい環境こそ、大津東小学校の強みだと思います。本校職員も精一杯教育活動に励んで参ります。保護者、地域の皆様、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。年の瀬を迎えました。良いお年をお迎えいただきますようお祈り申し上げます。

2019女子ハンドボール世界選手権大会観戦に行きました。



12月13日（金）パークドーム熊本で行われたセルビア対モンテネグロ戦を観戦しました。5位6位決定戦でした。本校は、モンテネグロの応援を担当しました。どちらも譲らぬ試合展開で、最後までどちらが勝つかわからない接戦でした。結果は、26対28でモンテネグロの勝利。

さすが、世界選手権。しかも5位6位の決定戦。子どもたちは、世界の磨かれたプレーを生観戦できました。しかも、応援していたモンテネグロが勝利。嬉しかったことだと思います。

やはり、一流のチームの動きは違います。磨かれたプレーを見て、学ぶことが多かった一日でした。とても良い経験ができました。



モンテネグロを応援するために6年生が応援旗を作ってくれました。

とても上手にできています。くまモンが真ん中で応援し、熊本城も見てくれています。モンテネグロの選手にも、この温かい気持ちがきっと届いたことでしょう。

6年生、ありがとうございました。

学習発表会を開催しました。



12月22日（日）午後を開催しました。

4年生は、音読劇「ごんぎつね」。ぎつねのごんと主人公の兵十の姿を、とてもよく表現できていました。この作品は、作者の新美南吉が17歳のときに作ったそうです。4歳で母を亡くした作者の思いを感じる作品でした。4年生、よく頑張って表現しました。

1年生は、「きりんのもよう」という紙芝居。衣装もよくできていました。熊本市動物園で学んだことを、よく表現できました。歌あり、演奏ありの楽しくかわいい発表でした。まるで、そこに、きりんさんがいるかのような表現でした。



2・3年生は、「ふくしゅうげき」でした。4月からこれまでの学習を

劇で発表しました。子どもたちがセリフなどを考え、衣装も手作り。よくできていました。想像力豊かな子どもたちの発表でした。楽しく表現できました。

5年生は、「緑東うーまい屋物語」。5月に吉岡さん宅で撒いたもち米の種。その後の田植え、稲刈り。収穫したもち米の販売。これまでの学習を振り返り、よくまとめました。親子ふれあいフェスタを迎えるまでの取組が目浮かぶようでした。よく表現



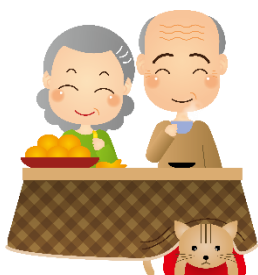
されていました。

6年生は、「長崎から願いを」。修学旅行で学んだ平和。現地での学びを表現しました。被爆した山里小学校の教師だった方のお話。また、大津町で戦争を体験された吉岡さんや故郷で戦争を体験された小西さんの実体験のお話も身近なものでした。平和への願いが満ちた表現でした。

保護者、地域の皆様に多くの作品の展示をご協力いただきました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

高齢者の人権を考えると、将来の自分の姿を思い浮かべることが大切だと思います。住み慣れた所で尊厳ある生活を続ける権利。物忘れが多くなったなど加齢による衰えは誰にでもあるものです。

人権学習コーナー



以下のような高齢者虐待はあってはならないことです。

身体的虐待～叩く、つねる、無理やり食事を口に入れるなど

介護・世話の放棄、放任（ネグレクト）～食事を与えない、おむつを交換しない。ゴミを放置して劣悪な住環境の中で生活させるなど

経済的虐待～日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせないなど